

## 5代目王者は「茅ヶ崎エンデバース」

「2010専修大学カップ 神奈川県学童軟式野球選手権大会」の準決勝と決勝、表彰式・閉会式が8月11日、平塚球場で行われた。

準決勝を勝ち上がった茅ヶ崎エンデバース（都筑区代表）と平和台ブルーツインズ（戸塚区代表）による決勝戦は、7回裏に平和台ブルーツインズが5点を返したが、茅ヶ崎エンデバースがリードを守りきり、8対6で勝利。専修大学カップ5代目の王者に輝いた。

3位は山友スターズ少年野球部（西区代表）とビーバーエコーズ（保土ヶ谷区代表）。

表彰式では、優勝チームに荒木敏夫副学長（大会会長代行）から優勝旗、優勝カップ、賞状が、県少年野球連盟学童部会長の鈴木一誠大会副会長から優勝盾と賞状が贈られ、栄誉を称えた。荒木副学長は、「選手の皆さんには、いい夏の思い出になったことと思います。多くの関係者の皆さんに支えられて、大会を無事に終えられたことに感謝します」とあいさつ。鈴木副会長は「来年も横浜スタジアムで会えるように、フルスイングの精神でこれからも練習に励んでください」と激励した。準優勝チーム、3位チームにもそれぞれ賞状や盾が贈られたのち、監督・コーチを含めた全員に記念のメダルが授与された。

県野球連盟が選ぶ優秀選手賞には、茅ヶ崎エンデバースの橋本太尊選手（6年生）が、敢闘賞には平和台ブルーツインズの斉藤周冬選手（6年生）がそれぞれ選ばれ、県野球連盟から表彰された。

優勝チームは、8月23日にtvkの昼のワイド番組「@ハマランチョ」に出演し、喜びを語る。なお、大会の模様は、同26日18時30分よりtvkで2時間50分の特別番組として放送される。



▲熱戦が繰り広げられた平塚球場



▲優勝を喜ぶ選手たち



▲5代目王者に輝いた茅ヶ崎エンデバース